



# 小平二中だより

令和6年度 第10号  
発行 令和7年1月8日  
小平市立小平第二中学校  
校長 吉田 功



## たらいの水

校長 吉田 功

新しい年が明け、今日から3学期が始まります。皆さんはこの冬休みをどのように過ごしましたか。「一年の計は元旦にあり」という言葉のとおり、元旦に一年の計画を立てた人も多いことでしょう。

さて、皆さんは、二宮尊徳（金次郎）という人物をご存じでしょうか。薪を背負いながら読書している石像のモデルになっている人です。江戸時代に活躍した人物で、生まれはお百姓さんです。若くしてお父さんやお母さんなどの親族を次々と亡くし、しかも、自身の田畑が洪水で流されるなど大変な災厄を経験してきました。それでも、勉強や仕事に熱心に取り組み、そこで培った知恵と粘り強さで着実に挽回していきました。やがてその才を藩に買われ、各地に派遣されてその土地の人たちの暮らしを立て直していきます。その村の数は六百あまりと伝えられています。

その二宮尊徳（金次郎）の有名な教えの一つに「たらいの水の原理」というものがあります。水を張った「たらい」で、自分の方に水を寄せようとする返って反対側に行ってしまう。逆に自分の反対側に水をやると、自分の方に返ってくる。そこから「我が強いと結果的にあまり自分は得をせず、相手に奉仕をする気持ちになると巡り巡って自分のためになる」という教えです。

二宮尊徳（金次郎）の七代目の子孫である中桐万里子さんは、著書『二宮金次郎の幸福論』（致知出版社）の中で、次のように記述しています。

「人間は皆、空っぽのたらいのような状態で生まれてくる。つまり、最初は財産も能力も何も持たずに生まれて来る。そして、そのたらいに自然やたくさんの人たちが水を満たしてくれる。その水のありがたさに気付いた人だけが他人にもあげたくなり、誰かに幸せになってほしいと感じて水を相手のほうに押しやろうとする。そして、幸せというのは、自分は今もう要りませんと他人に譲ってもまた戻ってくるし、絶対に自分から離れないものだけれども、その水を自分のものだと考えたり、水を満たしてもらうことを当たり前と錯覚して足りない、足りない、もっともっととかき集めようとしたりすると幸せが逃げていく。心の軸を相手に置くと、相手も自分も幸せになるのかもしれない。人を思い、人の役に立つ人でありたいと思います。どんなに微力でも。」

自分自身を振り返ってみると、つい、得たものを自分で独占し、足りない、足りない、もっともっとと欲張ってしまう気持ちがどこかにあります。そういった心を戒め、相手を思いやり、大切にしていきたいと、この話を思い出して改めて思った次第です。

いよいよ今年4月には自閉症・情緒障がい特別支援学級が開設されます。この学級に入ってくる生徒たちを含め、すべての生徒たちが幸せな気持ちで学校生活を送ることができるよう、教職員一同、努力してまいります。今年一年、皆さんの健康とご多幸を祈念し、年始の挨拶といたします。



## 薬物乱用防止教室を開催しました

『薬物は身体に悪いもの』

「薬物に関わって幸せになった人はいない。後悔あるのみ。」ライオンズクラブ国際協会 330-A 地区 GST 薬物乱用防止委員会委員長の根津さんは、口調を強くして全校生徒に訴えかけました。近年では中高生でも大麻や覚せい剤、危険ドラッグといった薬物に関連した事件に巻き込まれていること、オーバードーズ（市販薬の過剰摂取）からその後遺症についての実話をもとに薬物の危険性についての講演をしていただきました。知っていたようで知らなかった、薬物の本当の恐ろしさ。身近なところに危険があり、正しい知識を身に付け甘い誘いに乗らないことを心掛けてほしいです。

（生活指導主任 石田 拓海）

## 2年職場体験学習発表会

12月12日(木)に職場体験学習発表会を行いました。グループごとにポスターを作成し発表をするポスターセッション形式の発表会です。ポスターからは、生徒たちがそれぞれの職場で沢山の学びを得たことが伝わってきました。4回繰り返した発表では、回を増すごとに工夫が加えられ、生き生きとお客さんの質問に答える生徒の姿がありました。ご参観いただいた保護者の皆様、事業所の皆様からは生徒たちに温かいコメントをいただきました。ご協力いただきまして本当にありがとうございました。(職場体験担当 草場 有希子)

## G組小中交流会

12月13日に小中交流会を行いました。二中G組と一小若竹学級、四小ならのみ学級と一緒に二中体育館で行いました。前半は各校の合唱や合奏をお互いに発表しました。各校素晴らしい発表でした。後半は、小学校の提案したレクリエーションをしました。小学生と一緒に活動をして楽しんでいました。G組の一小・四小出身の生徒たちは久しぶりに会った後輩に優しく接していました。近隣小学校と一緒に交流でき、とても充実した時間となりました。(G組担任 三瓶 順一郎)

## 避難訓練

12月17日(火)昼休みに、地震を想定した避難訓練を行いました。災害はいつ、どこで起きるかわかりません。今回は各自、昼休みにいることが多い場所で地震が起きたことを想定して訓練に臨みました。学校にいる時間は約7~10時間。必ずしも教員がついているわけではありません。登下校を含め、休み時間や移動していることも考えられます。そのときにどのような危険があり、対応するか。自分の命は自分で守る覚悟も、災害に備える意識付けを行っています。(安全指導担当 高橋 夏美)

## 【生徒の活躍】

### 【サッカー部】

小平市ウィンターカップ

VS 小平第四中学校 (0-3) 負、 VS 小平第五中学校 (1-0) 勝

VS 小平第六中学校 (0-2) 負、 VS 小平第三中学校 (4-1) 勝

### 【男子バスケットボール部】

101地区新人大会 ベスト6

### 【女子バスケットボール部】

101地区新人大会 3回戦敗退

### 【卓球部】

秋季市民卓球大会 中学男子団体戦 第3位  
優勝 (2年) 第5位 (2年)



### 【バレーボール部】

令和6年度小平市民体育祭

中学校女子バレーボール 新人の部 優勝

### 【吹奏楽部】

第58回東京都中学校アンサンブルコンテスト参加

1月11日(於:武蔵野音楽大学)

### 【中学生の「税についての作文」】

(主催:全国納税貯蓄組合連合会・国税庁)

東京税理士会東村山支部 支部長賞 (3年)

多摩武蔵納税貯蓄組合連合会 優秀賞 (3年)

### 【税の標語】(主催:多摩武蔵納税貯蓄組合連合会・東村山間税会)

全国間税会総連合会入選 (1年)

入選作品 『インボイス 売り手は交付 買手は保存』

## 【令和6年度 小平市立中学校全国大会・関東大会出場生徒報告会】

### ・水泳部(全国大会) 第64回全国中学校水泳競技大会

男子400m個人メドレー 第2位、男子200m個人メドレー 第7位  
(3年)

### ・バドミントン部(関東大会) 第55回関東中学校バドミントン大会

男子ダブルス(出場) (3年) ・ (3年)

### ・テニス部(関東大会)

第4回関東中学校体育大会テニス大会 男子シングルス(出場) (3年)

第77回関東中学生テニス選手権大会(学校対抗の部) 女子団体(ベスト8)

令和6年度 関東中学校新人テニス選手権大会(学校対抗の部) 女子団体(ベスト8)

## 【1月の主な行事】

日	曜	行事
6	月	成績一覧表調査委員会
7	火	冬季休業日終
8	水	始業式 安全指導
9	木	給食始 新入生保護者説明会
10	金	専門・中央委員会 ⑥カット
13	月	成人の日
14	火	生徒会朝礼 避難訓練
16	木	スキー教室(1)始
18	土	スキー教室(1)終
20	月	振替休業日(1)
21	火	CS会議
22	水	福祉体験(1) 特別支援学級合同作品展始
24	金	校外学習(2) 福祉体験(1)
26	日	都立推薦入試 特別支援学級合同作品展終
27	月	都立推薦入試
30	木	巡回相談
31	金	都立推薦発表

